



令和2年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会
2021. 1.22

WEB配信をして、わかってきたこと



福岡県肝疾患相談支援センター

井出達也、中原真由美、天野恵介、佐野有哉

久留米大学病院は福岡県で唯一の肝疾患拠点病院。
平成23年より福岡県の委託を受ける。

- ✓☐ 肝炎医療コーディネーターセミナー
養成セミナー一年2回、フォローアップセミナー一年2回
- ✓☐ 福岡県肝疾患相談支援セミナー
年3回
- ✓☐ 一般市民向けの市民公開講座
年1回

肝炎医療コーディネーターセミナー



現在、認定数は**1359**名。

養成セミナーを受講し、翌年にフォローアップセミナーを受講することで、永年認定。

- **養成セミナー** 栄養療法、B型・C型肝炎の基礎知識、肝炎医療Coの活動事例とし、受講のハードルを下げることで、幅広い職種が参加しやすい内容。
- **フォローアップセミナー** 講義とグループディスカッションを行い、肝炎医療Coの実働についての内容。

福岡県肝疾患相談支援セミナー



県内の約2000件ある肝疾患検査・医療機関向け
年3回セミナーを実施
肝炎医療費助成制度や肝臓病の最新治療の講演

市民公開講座

年に1回、一般市民向けの市民公開講座

2020年のセミナー・講演会

第36回肝疾患相談支援セミナー (福岡市) 6/10

WEB開催

第37回肝疾患相談支援セミナー (久留米市) 7/1

WEB開催

第38回肝疾患相談支援セミナー (北九州市) 11/25 現地開催

第18回肝Co養成セミナー (福岡市) 6/27

WEB開催

第19回肝Co養成セミナー (福岡市) 9/25

WEB開催

第6回肝Coフォローアップ(福岡市) 8/21

WEB開催

第7回市民公開講座 (久留米市) 11月 登録制YouTubeで限定配信



第36回肝疾患相談支援セミナー 3/13 福岡市開催予定

- 2/20に福岡県で初めてのコロナ感染が発表
- 急遽 中止を決定
- 6/10 に初めてギガキャストを用いてWEB配信

講演を前もって録画し、配信当日は録画を流しながらライブでチャットで質問を受け付ける方式。

当センターの職員が、ギガキャストのソフトを勉強して業者の力を借りず、すべて自前で録画、配信、チャットまで行った。

TOP

製品情報

価格

デモ

支援サービス

選ばれる理由
お客さまの声

会場セミナーから
ウェブセミナーに
切り替えるなら「**GigaCast®**」

切り替え
簡単

会場セミナーで行う作業を丸ごとWebで実施可能
GigaCastは、ライブ配信機能にとどまらず、告知、申し込み、アンケートなどセミナー実施に必要なことを全てカバー

使う分だけ
お支払い

使う時に使う分だけ購入可能（継続契約は不要）
たまにしか使わないのに、今後も続けるかどうかわからないのに年間契約するのは危険です。



利点:

使用した分の費用しかかからず比較的安価
利用者の時間がわかること。

欠点:

パワーポイントのアニメーションが使いにくい
音量レベルの表示がない

肝疾患相談支援セミナー



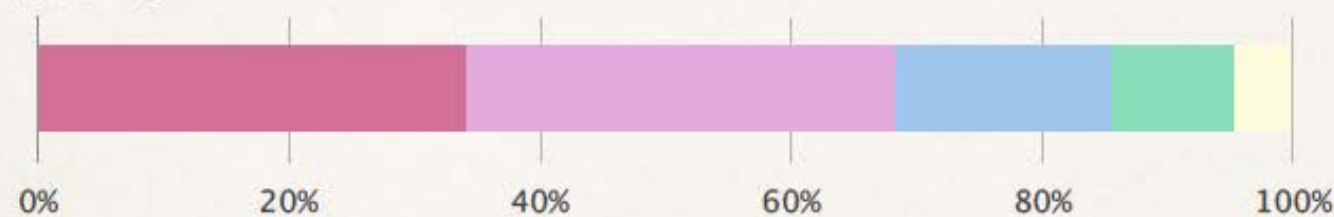
● 講演について

● 講演時間



良い
だいたい良い
普通
あまり良くない
良くない

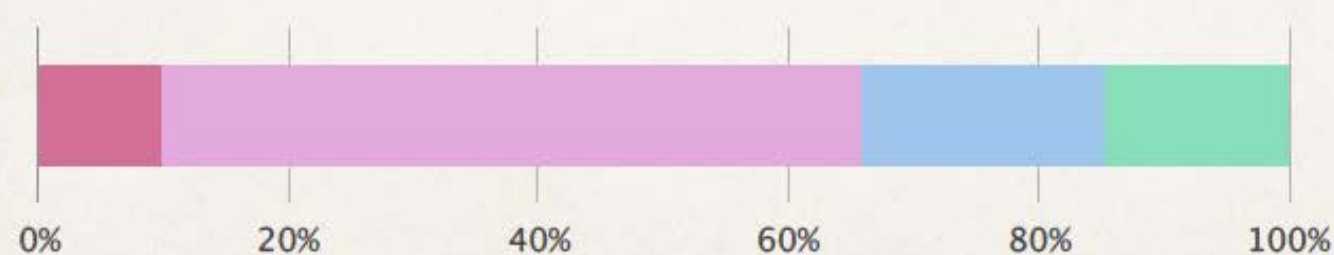
● 講演内容



良く分かった
おおむね分かった
普通
あまり分らなかった
分らなかった

● 全体を通して

● 本日のセミナーの感想はどうでしたか？



大満足
満足
普通
やや不満
不満



セッションによっては音量を最大にしても声がききづらかった

スライドの文字が小さすぎて見にくかったり

スマートフォンでの受講でしたので、画面がとても小さくて困りました。

セミナー参加者にはインターネット自体を使用していないという年配者もあり、WEBのみの開催では不満も見られたため、今後は会場開催とWEBオンデマンド配信のハイブリッド形式での実施を予定している。

Web講演は会場に行く手間が省け、非常に有用だ

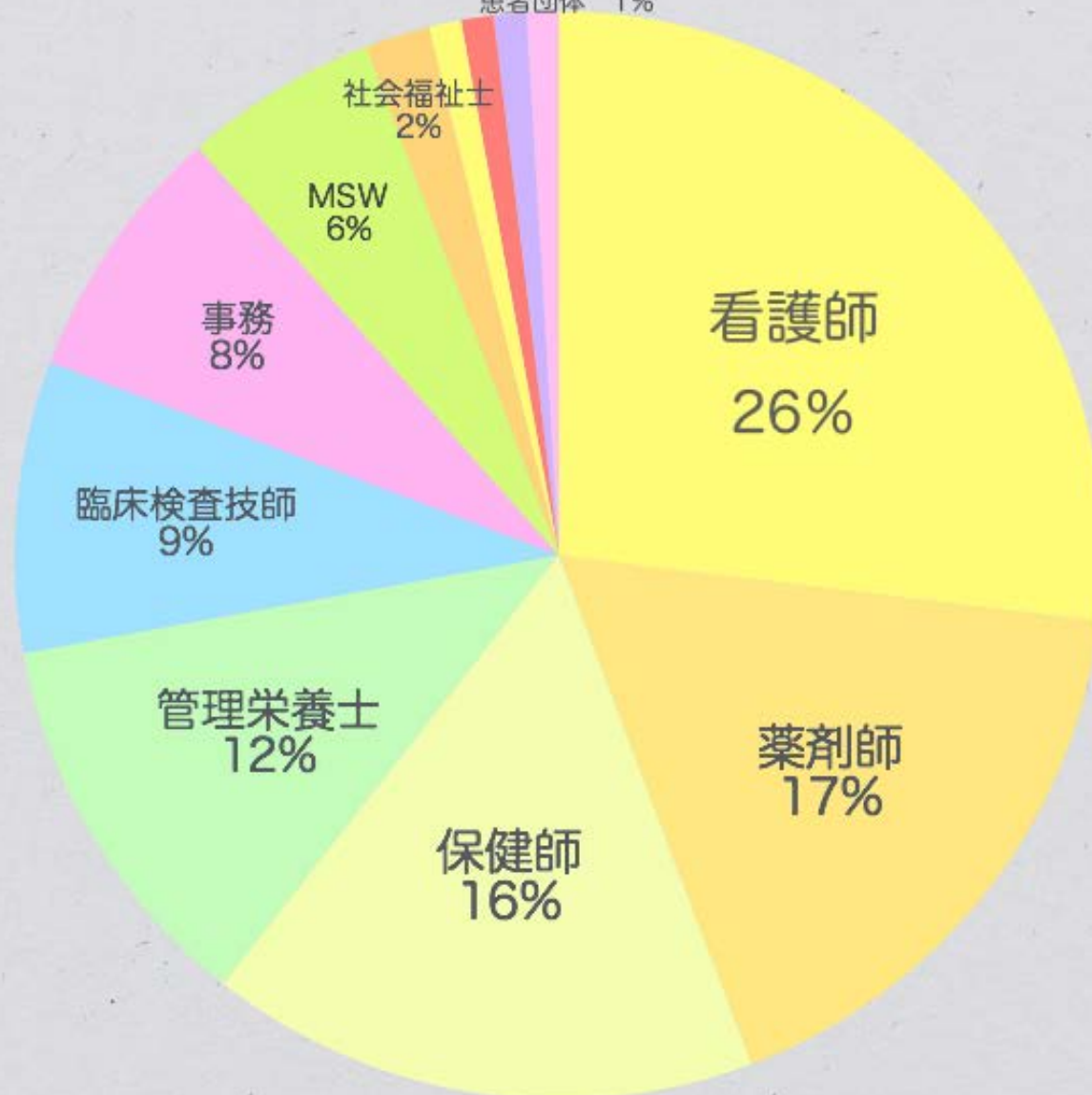
コロナが落ち着いても自宅でゆっくりと視聴できるようにオンラインを継続

◆◆ 第18回 肝炎医療コーディネーター養成セミナー ◆◆

アンケート集計結果 2020.6.27 (土)

○ 参加者数 104名

診療放射線技師 1%
治験コーディネーター 1%
精神保健福祉士 1%
患者団体 1%

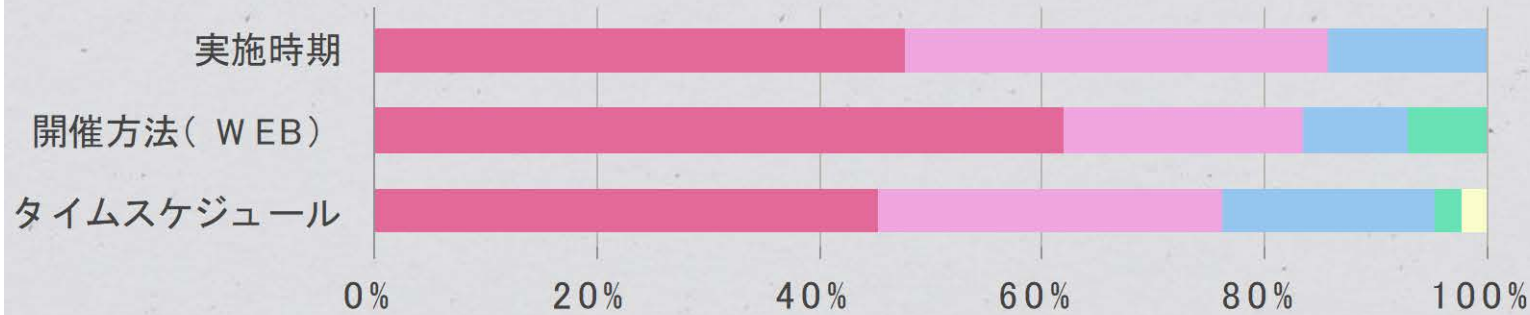


看護師	28
薬剤師	18
保健師	17
管理栄養士	12
臨床検査技師	9
事務	8
MSW	6
社会福祉士	2
診療放射線技師	1
治験コーディネーター	1
精神保健福祉士	1
患者団体	1

(人)

Co養成セミナー

セミナーについて

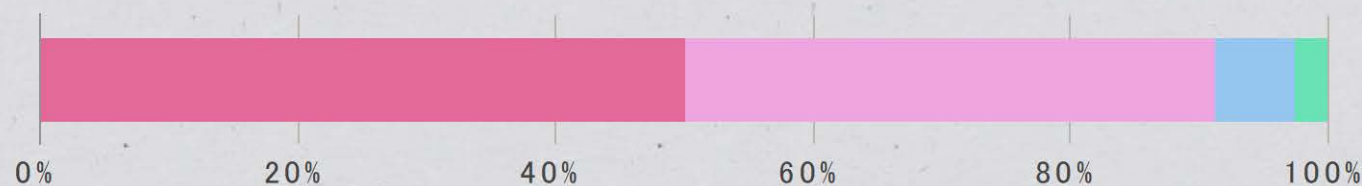


講演について

講演時間



講演内容



全体を通して

◆ 本日のセミナーの感想はどうでしたか？



大満足
満足
普通
やや不満
不満足

音声が届かなかった

通信環境悪いのか不明だが、途切れることがほとんど

今後の肝炎医療コーディネーター事業は様々な開催形式で行っていく予定である。

資料を事前に頂くことでセミナー前に予習ができた

なんども復習できる

子育て世代にはWEBの方が参加しやすい

従来は、講演とグループディスカッション

WEBでは、WEB参加の申し込み時にグループディスカッションの質問(Coとして活躍できていますか？等)に回答いただき、その回答を職種ごとに集計。集計結果について講師がコメントするという形式をとった。

例：肝臓専門医がいないのでCoとして活躍できない。

コメント：専門医がいないところに患者さんが隠れているかもしれません。

□ シンポジウムについて

◇ 本日のセミナーの感想はどうでしたか？



■ 良い
■ だいたい良い
■ 普通
■ あまり良くない
■ 良くない

◇ シンポジウムについての意見

職種別の活動例が聞けて参考になりました

事前アンケートと内容が繋がっており良かったです。

出来れば、その職種の方に解説いただけると良い。

福岡県肝疾患相談支援セミナー

第36回 PC:53.5% モバイル:46.5%

第37回 PC:71.8% モバイル:28.2%



肝Co養成セミナー

第18回 PC:42.1% モバイル:57.9%

第19回 PC:53.4% モバイル:46.6%



肝Coフォローアップセミナー

第6回 PC:37.9% モバイル:62.1%

医師はPC、肝Coはモバイル中心
モバイル対応にはシンプルなスライドが必要

第7回市民公開講座

2020.11月

登録制YouTubeで限定配信

集客:地元紙に新聞広告を掲載

過去の市民公開講座参加者へDM

肝Coへメールマガジンにて告知

自治体及び県内肝疾患専門医療機関へポスターとチラシを配布

第7回 WEB市民公開講座&シンポジウム

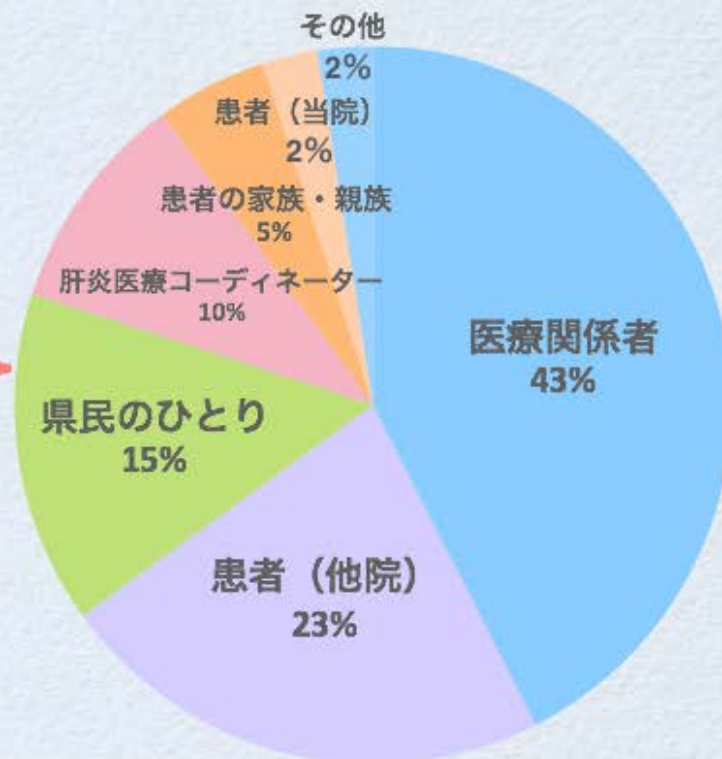
～肝臓病のA・B・C お酒との上手な付き合い方～

視聴回数 361回 (アンケート回収 40名)

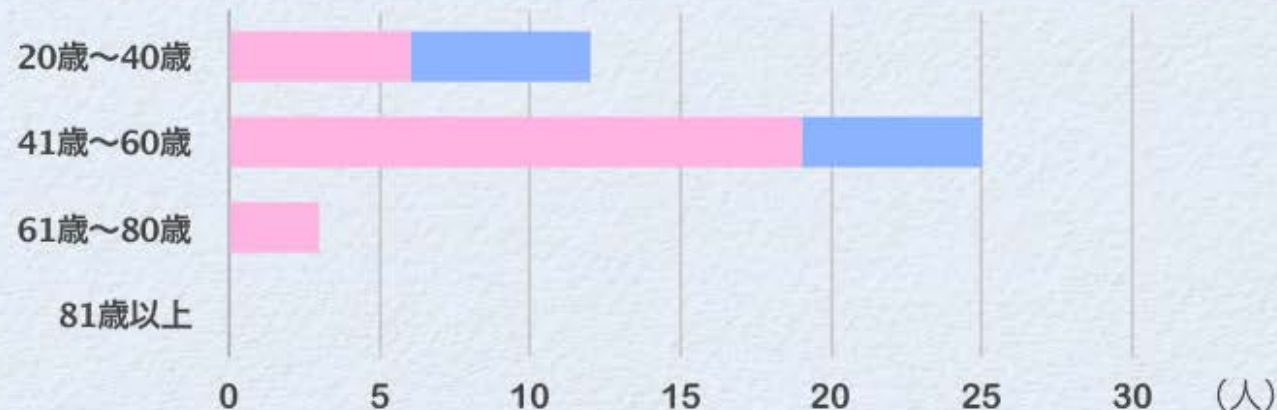
アンケート集計結果 2020.11

参加者の立場

医療関係者	17
患者 (他院)	9
県民のひとり	6
肝炎医療コーディネーター	4
患者の家族・親族	2
患者 (当院)	1
その他 (行政)	1
(人)	

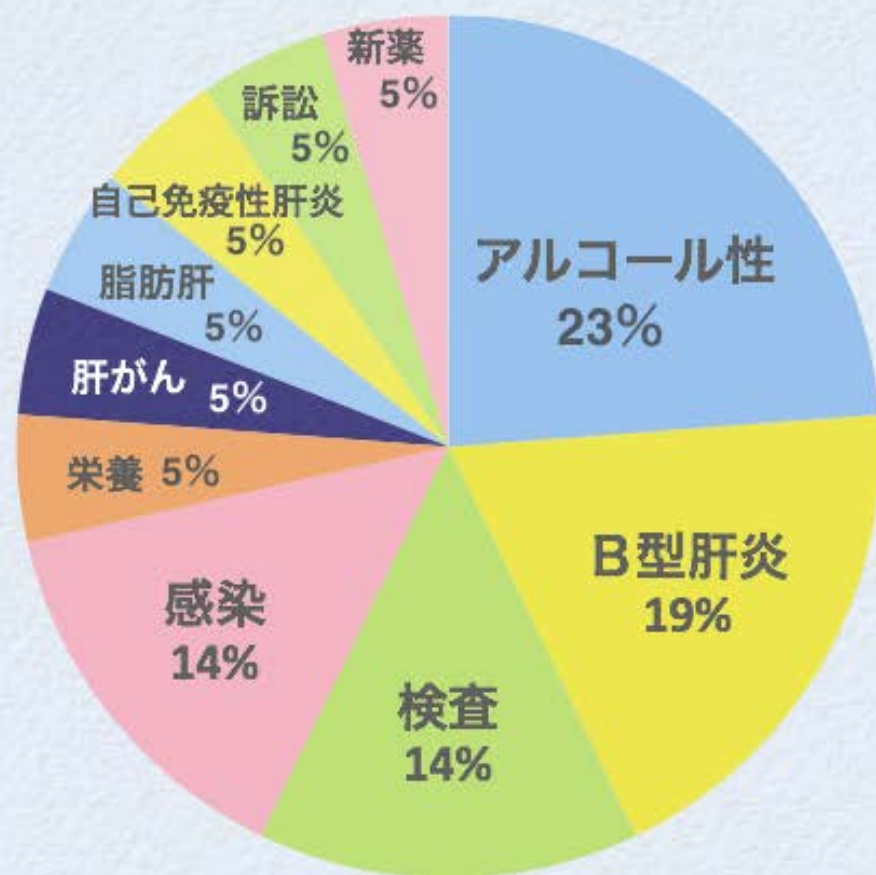


年齢・性別



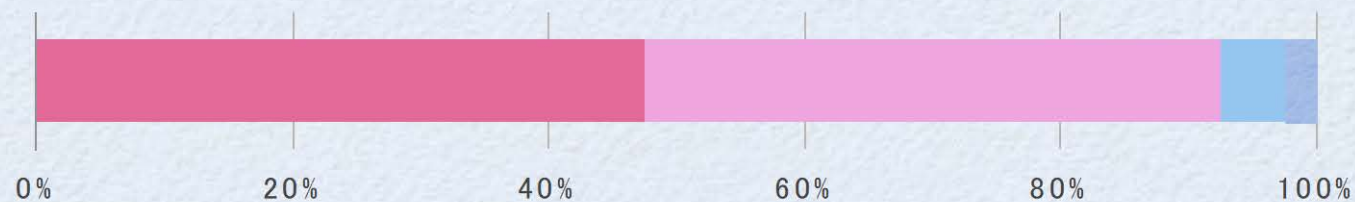
女性
男性

シンポジウム 21問 (事前質問)



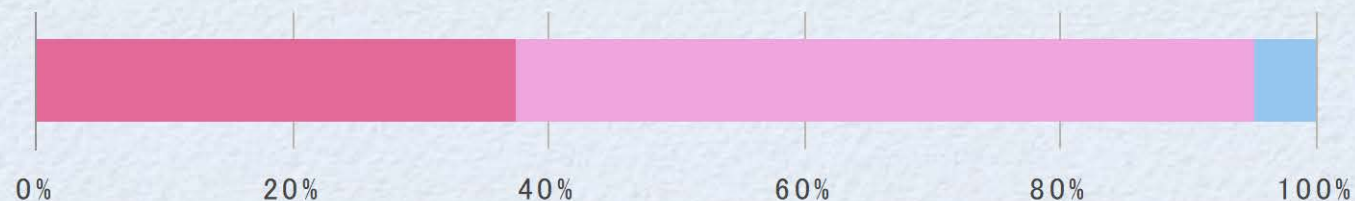
アルコール性	5
B型肝炎	4
検査	3
感染	3
栄養	1
肝がん	1
脂肪肝	1
自己免疫性肝炎	1
訴訟	1
新薬	1
(件)	

● 講演内容



とても分かりやすかった
分かりやすかった
普通
分かりづらかった
とても分かりづらかった

● 講演の感想



大満足
満足
普通
やや不満
不満

● 今後も参加したいと思うか？



はい
どちらとも言えない
いいえ

例年の参加者は高齢の患者が多数を占めている。

「インターネットでの開催なので見ることができない」といった電話があった。

講演資料を配付するとしたところ、多くの希望が寄せられた。

今後は、どのような方が参加するのかといった観点から開催方法を選択し、参加者のニーズに合った講演会の実施が必要になると考える。

WEB配信をしてわかってきたこと まとめ

- ✓❓ 業者なしで、自前でも配信可能。ただし勉強が必要。
録画と配信で倍の時間が必要。
- ✓❓ 利便性（移動時間なし、好きな時間、繰り返し）
- ✓❓ 事前の資料、アンケートなどでより効率的
- ✓❓ 音声、通信環境に問題 → ソフトバージョンアップ
聞く側の環境整備
- ✓❓ 視聴者側の問題 → 高齢者、インターネット不備

WEB配信をしてわかってきたこと あとひとつ

いろいろな人と直接お会いして、お話ができないことは、充実感に乏しく、主催者としても、寂しいものでありました。

また講演会後の、 や  もないのも、
非常に残念でした。。。

ご静聴ありがとうございました。